

お済みですか？ 国勢調査の調査票の提出！



国勢調査の調査票の提出が最終段階を迎えています。まだ提出がお済みでない世帯は、至急調査票を記入し、郵送提出用封筒に入れ、お近くのポストにご投函ください。ご協力をお願いします。詳しくは下記へ。
問合せ 文書法制課統計係 ☎ 497・2032

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

「平成27年度自衛消防訓練審査会」を実施

9月11日、コミュニティプラザひまわりで、「平成27年度自衛消防訓練審査会」が行われました。
審査会では、27か所の事業所から33隊が参加し、地震など災害発生時の行動要領などについて、技術を競い合いました。今回入賞した事業所（チーム）は下表のとおりです。

種別	順位	事業所（チーム）名
1号消火栓	男子の部	優勝 清瀬市役所
		準優勝 清瀬リハビリテーション病院
	女子の部	優勝 清瀬市役所
		準優勝 清瀬どろんこ保育園
	混成の部	優勝 清瀬市健康センター
		準優勝 清瀬リハビリテーション病院
2号消火栓	男子の部	優勝 救世軍清瀬病院
		準優勝 救世軍自省館
	女子の部	優勝 中清戸保育園
		準優勝 清瀬上宮保育園
	混成の部	優勝 グランドホーム・カペナウム
		準優勝 清瀬富士見病院



練習の成果を発揮する自衛消防団員

街頭募金にご協力ありがとうございました



募金活動を行う職員と箱に義援金を入れてくださる方

9月16日～18日、関東・東北豪雨による大雨被害に遭った方々への支援のために、市職員のボランティアによる義援金の募金活動を清瀬駅・秋津駅周辺で行いました。
皆さま方の温かいご好意により、3日間で409,240円もの募金が集まりました。いただいた募金は、日本赤十字社へ送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

がんばりすど

各種大会で優秀な成績を取めた方・団体を紹介します。

「中学生の主張東京都大会」で東京都教育委員会賞受賞

9月6日、東京都庁（新宿区西新宿二丁目）で、平成27年度「中学生の主張東京都大会」が行われました。
この大会は、中学生の自主性や自立心を育て、中学生に対するおとなの理解を深めることを目的とし、中学生が日常生活で考えたことなどを社会に向けて発表するものです。
今回は、6,843人の応募のなかから、事前選考を通過した10人が発表を行い、清瀬市からは清中3年の降矢麻友さんが、「広島へ行き学んだこと」で、東京都教育委員会賞を受けました。

清瀬
こども俳句

小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひご応募ください。
選評 石田波郷俳句大会実行委員会

●雨あがり若葉の上に宝石が
（評）季語は「若葉」。生え出してまだ間のない若々しい葉の上に雨上がりの水滴がキラキラと宝石のように輝いている、という瑞々しい感性の一句。「若葉雨」「若葉風」という季語もある。

●風がふくどこからふくの南風
（評）季語は「南風」。南から吹いてくる夏の季節風。その湿った風に夏を感じるのだが、あれっ、この風、どこからやってくるんだろっ、という疑問のなかに詩が生まれる奇跡の一瞬がある。

●夏の海水にたらした青絵の具
（評）夏の太陽の強烈な光の下海の色は、これまた強烈だが、作者はその印象的な海の色を、まるで濃い青色の絵の具を溶かしたようだと捉えた。多くの人の共感を得る比喩だろう。

●青がえる雨にうたれて修行する
（評）季語は「青がえる」。雨がえるのことで、夏の季語。単に「かえる」といえば春の季語になる。俳句は約束の世界。雨の中、前足を踏ん張ってじっとしている姿を修行中と見て秀逸。

菊地 結生
榎本 花林

※今回の俳句は、芝山小（6年生）で行った「出前俳句教室」からの選句です。

3本の木とともに

「エジソンの おんだまし」と 睦合い。 発明特許で清瀬明るし」。清瀬北口睦会の会長である恩田さんが船体に貝や藻などがくっ付かない海洋生物付着防止用塗料を3人で開発し、4年3か月の審査を経て9月4日付で特許庁に登録されました。これから日本の多くの船舶や橋梁などに使われていくでしょう。海外特許は市内の企業と組んで進めています。恩田さんの会社が利益を出してくれば法人市民税を増やしてくれま

す。発明家恩田会長頑張ってください。

さて、なぜ短歌か？ 実は先日、中清戸にあるグラウンド

ホーム・カペナウムでの歌碑建立除幕式に呼ばれたのです。歌碑は日本短歌協会名誉理事長の鈴木諄三氏の「なおいきて見るもよからん石楠花の尖る花芽もやや膨らめる」です。

鈴木先生は50年来の清瀬市民で電子顕微鏡技術をご専門としながら短歌創作に精進され、日本短歌会の著名な方となりました。「白南風短歌会」という会を創設、ご夫妻で活躍され全国に支部を展開しています。ありがたいかな、改めて清瀬は人材の宝庫だと実感しました。

そうそう、7年目となる石田波郷俳句大会が今月25日に開催されます。その新人賞部門が小説の芥川賞と並び称されるようになり、今年も約1万1千句が寄せられ、ワシ

「生きる」の字は「生む」ともつながります。従って、生きるは造り出すことです。

グラウンドホーム・カペナウムでの除幕式。鈴木先生ご夫妻と市長（中央）

市との共同主催で8月に12校が参加した高校女子サッカー大会「第1回清瀬市長杯」でも、「俳句のまち清瀬」を訴えま

した。芭蕉の「夏草や兵どもが夢の跡」を参考に、「夏草や なでしこ魂 夢つかむ」と、「なでしこジャパン」の代表を目指そうと気合を入れました。「魂」には、サッカーの「球」の意味も込めています。

市の発展に貢献された方々を表彰

10月1日、アミューホールで「市民表彰」及び「自治功労彰」「技能功労彰」の表彰が行われ、市民表彰20人・1団体、自治功労彰2人、技能功労彰9人の方が表彰されました。表彰者は次のとおりです。（敬称略・順不同）



清瀬市長（中央）と表彰された方々など

- 市民表彰

眞田美那子
水上悦久
金子充良
竹中日子
室岡由美
鈴木格
山口宏
村川浩一
増田時次郎
新井長司
杉田利次
関口正敏
麻生サエ子
尾崎彰一郎
金子孝子
田口光子
水口フミ
守谷千佳子
ニッセイロール
ペーパー株式会社
関根靖弘
酒井美加子
- 自治功労彰

深沢まさ子
松村俊夫
- 技能功労彰

青木繁之（調理師）
川村忠雄（理容師）
高巢稔（理容師）
舟生輝行（電気工事事）
内田光美（大工・建築士）
土屋昭雄（農業従事者）
小寺壽雄（農業従事者）
齊藤ミヤ子（美容師）
美納孝一（タイル職人）

10月22日(木)～31日(土)

放置自転車クリーンキャンペーン

期間中は、駅周辺での指導やチラシを配布し放置自転車防止を呼びかけます。自転車は、決められた場所に止めましょう。駅周辺には、一時利用（1回100円）ができる駐輪場がありますので、そちらをご利用ください。なお、移送された自転車は清瀬市中里自転車等保管場所でお預かりしていますので、お引き取りをお願いします。※自転車走行時は交通ルールを守り、安全運転を心掛けましょう。
問合せ 道路交通課交通安全係 ☎ 497・2096